

## 令和3年度新里紫桐会居宅介護支援事業所事業報告書

事業所は、利用者が在宅において可能な限り、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の心身の状況や置かれている環境に応じて、利用者自らの選択に基づき適切なサービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮しました。また、利用者とその家族との深い信頼関係を構築するとともに、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、利用者に提供されるサービス等が特定の種類または居宅サービス事業者に偏ることのないよう、公正中立に支援しました。

### 1 事業の概況

#### (1) 事業種類

居宅介護支援

在宅介護支援センター

#### (2) 事業規模

居宅介護支援 : 要介護者ケアプラン 50 名

### 2 事業の実施状況

#### (1) 居宅介護サービス計画の支援

① 利用者の居宅を訪問し、利用者及び家族に面談して情報収集を行い、解決すべき課題の把握(アセスメント)に努めました。

② 指定居宅サービス事業所等に関するサービス内容、利用料等の情報を提供し、サービスの選択をしていただきました。

③ 利用者の目標とする生活に対し、提供されるサービスの内容、その達成時期、サービスを提供する上での留意点を盛り込んだ居宅サービス計画の原案作成を行い、説明と同意をいただきました。

#### (2) 経過観察・再評価

① 毎月の訪問で経過観察(モニタリング)を行い記録しました。定期的な評価を行い、状態の変化に応じて居宅サービス計画変更、要介護区分変更申請等必要な支援を行いました。

#### (3) 個人情報保護・秘密保持

① サービス提供をする上で、サービス担当者会議等において文書で予め利用者及び家族の同意を得ない限り個人情報を用いることはありませんでした。また、秘密保持を徹底しました。

#### (4) 連携・調整

① サービス担当者会議において、地域の保健・医療・サービス提供事業者等各関係機関との連携を図り、より良いサービスの提供に努めました。

② 利用者の入退院時、情報共有シートを活用し医療とのスムーズな連携に努めました。

③ 居宅サービス計画の目標に沿ってサービスが提供されるよう、指定居宅介護事業所等との連絡調整を図りました。

#### (5) 給付管理

① サービス計画の内容に基づき毎月給付管理票を作成し、岩手県国民健康保険団体連合会に提出しました。

### (6) 職員研修

- ① 職員の資質向上を図るため、法人で実施した内部研修会及び外部で開催された各種研修会に参加し自己研鑽に努めました。

区分	開催数	延べ参加人数
各種外部研修会	4	9
法人内部研修会	8	8
ケアマネジメント部会（宮古市）	3	3

### (7) その他

- ① 介護保険施設等への入所を希望した場合は、介護保険施設等への紹介、その他の支援を行いました。
- ② 台風等の自然災害時においては、利用者の安否確認に努めました。
- ③ 事業所内で情報共有し、利用者への継続した支援ができるよう努めました。

## 3 利用者の状況

### (1) ケアプラン作成件数

	登録者数	ケアプラン作成数	介護予防・総合事業プラン作成数
4月	51	45	6
5月	58	52	6
6月	52	47	5
7月	54	49	5
8月	58	53	5
9月	53	48	5
10月	51	46	5
11月	51	46	5
12月	49	42	7
1月	47	39	8
2月	46	38	8
3月	50	40	10
計	620	545	75

### (2) 認定調査件数

	更新	区分変更	計
要介護	37	3	40
要支援	0	0	0
計	37	3	40

# 令和3年度新里紫桐会在宅介護支援センター事業報告書

要介護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者や家族を対象に、福祉の向上を図るため要援護高齢者の実態把握に努め、地域の高齢者やその家族からの相談に応じ、必要な保健・福祉サービスが受けられるように行政機関・サービス提供機関・居宅介護支援事業所等との連絡調整を行い支援しました。

なお、新里紫桐会在宅介護支援センターは、平成17年7月から事業を開始し、地域福祉の推進にむけて取り組んできましたが、平成30年7月に「にいさと地域包括支援センター」が設置されたことにより、新里地区における高齢者等への支援体制は、当該センターによって充実が図られる状況となりました。このことから新里紫桐会在宅介護支援センターは一定の役割が果たされたものと認識し、令和4年3月31日をもって事業を終了いたしました。

## 1 事業の概況

在宅介護支援センター

## 2 事業の実施状況

### (1) 総合相談支援事業

- ① 来所・訪問等による初期相談支援のほか、必要に応じ継続的相談支援を行い、相談受付票を用い記録を整備しました。
- ② 本人・家族・近隣住民・地域のネットワーク等を通じた様々な相談を受けて的確な状況把握を行い個別の支援を行いました。

### (2) 日常の連絡調整

- ① 利用者、サービス提供事業者等の連絡に随時対応し、必要に応じ宮古市地域包括支援センターに報告し、ケースによっては連携をもって対応にあたりました。

## 3 年間実績報告

### (1) 相談件数

相談経路別件数		相談方法別件数	
家族	12	電話	35
本人	0	訪問	3
関係機関	27	来所	3
民生委員	0	文書	0
その他	2	その他	0
計	41	計	41

### (2) 配食状況

延べ登録者数	延べ配食数	日数
25人	370食	254日

